

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 25 年度に他機関から受けた表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7.1. 受賞

- 黒田友二 日本気象学会賞、(公社)日本気象学会、平成 25 年 5 月 16 日
- 松枝秀和、澤庸介、丹羽洋介 第 40 回日立環境財団環境賞 環境大臣賞・優秀賞、(公社)日立環境財団、日刊工業新聞社、平成 25 年 6 月 12 日 (「CONTRAIL プロジェクトチーム」としての受賞)
- 松枝秀和、澤庸介、丹羽洋介 第 19 回日韓(韓日)国際環境賞、毎日新聞社、朝鮮日報社、平成 25 年 10 月 31 日 (「CONTRAIL プロジェクトチーム」としての受賞)
- 青山道夫 日仏海洋学会論文賞、日仏海洋学会、平成 25 年 6 月 23 日
- 弓本桂也 大気環境学会論文賞、(公社)大気環境学会、平成 25 年 9 月 19 日
- 小司禎教 日本気象学会気象集誌論文賞、(公社)日本気象学会、平成 25 年 11 月 21 日
- 石井正好 日本気象学会気象集誌論文賞、(公社)日本気象学会、平成 25 年 11 月 21 日
- 林元直樹 2013 年日本地震工学会大会優秀論文発表賞、(公社)日本地震工学会、平成 25 年 12 月 18 日

7.2. 学位取得

青柳曉典

学 位：博士(理学)(筑波大学、平成 25 年 4 月 30 日)

学術論文：Numerical Simulation on the Urban Warming Induced by Land Use Modification during Recent 30 Years (過去 30 年間の土地利用変化に起因する都市温暖化に関する数値シミュレーション)

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 25 年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が平成 25 年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張等

- | | |
|-------|--|
| 青木重樹 | ・ 米国地球物理学連合 (AGU) 第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15 |
| 青木輝夫 | ・ ニーオルスンでの放射計のメンテナンスと積雪観測及びノルウェー極地研究所との研究打合せ, ノルウェー, H25. 4. 14~27 |
| | ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会 (DACA-13) への出席及びグリーンランド氷床面上における気象・雪氷集中観測, スイス、デンマーク, H25. 7. 7~8. 11 |
| | ・ スイス連邦工科大学におけるグリーンランド放射特性に関する研究打合せ及びダボス積雪粒径測定国際比較ワークショップへの参加, スイス, H26. 3. 6~16 |
| 青梨和正 | ・ 第 6 回データ同化に関する世界気象機関シンポジウムへの参加, アメリカ, H25. 10. 6~13 |
| | ・ アメリカ気象学会第 31 回ハリケーン及び熱帯気象会議参加、発表, アメリカ, H26. 3. 30~4. 6 |
| 青柳曉典 | ・ 第 6 回日中韓合同気象学会大会への参加、研究発表, 中国, H25. 10. 22~26 |
| 青山道夫 | ・ 欧州地球科学連合 2013 総会での講演, オーストリア, H25. 4. 7~14 |
| | ・ 国際海洋炭素データ (IOCCP) 化学推進グループ (SSG) 会議参加, イギリス, H25. 4. 21~26 |
| | ・ 国際原子力機関 (IAEA) 科学討論会でのパネル討論及び講演, オーストリア, H25. 9. 15~20 |
| 足立アホロ | ・ 第 36 回米国気象学会レーダー気象会議の出席及び発表, アメリカ, H25. 9. 14~22 |
| 足立光司 | ・ 欧州地球科学連合 2013 年度総会への出席, オーストリア, H25. 4. 6~14 |
| | ・ バイオマス燃焼由来エアロゾル観測プロジェクト (Biomass Burn Observation Project) への参加, アメリカ, H25. 7. 7~13 |
| | ・ 米国地球物理学連合 (AGU) 第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15 |
| | ・ アマゾン地域における大気・エアロゾル観測プロジェクト (Green Ocean Amazon 2014) への参加, ブラジル, H26. 1. 27~2. 7 |
| 足立恭将 | ・ 創生プログラムによる全球高解像度大気モデル実験結果の共同解析と南アジアにおける気候変動予測の共同研究, インド, H26. 1. 9~24 |
| | ・ 気候システムモデリングに関する国際ワークショップ出席, アメリカ, H26. 3. 9~13 |
| 五十嵐康人 | ・ 欧州地球科学連合 2013 年度総会への参加、研究発表, オーストリア, H25. 4. 6~14 |
| | ・ 第 6 回日中韓合同気象学会大会への参加、研究発表, 中国, H25. 10. 22~26 |
| | ・ 国際原子力機関 (IAEA) 福島第一原発事故後の放射線防護に関する国際専門家会議への出席、研究発表, オーストリア, H26. 2. 16~23 |
| 石井雅男 | ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加及び海洋二酸化炭素蓄積量評価に関する研究打合せ, 中国, H25. 6. 1~8 |

- ・ 第 2 回全球海洋酸性化観測ネットワーク国際ワークショップへの参加, イギリス, H25. 7. 23~28
 - ・ 北太平洋海洋科学機関 2013 年次総会への参加, カナダ, H25. 10. 12~20
 - ・ 接続的海洋観測の体制に関する生物地球化学パネル専門家会合への参加, オーストラリア, H25. 11. 11~16
 - ・ 2014 年海洋科学会合(2014 Ocean Science Meeting)への参加, アメリカ, H26. 2. 22~3. 3
- 石井正好
- ・ 季節から十年規模変動予測国際ワークショップへの参加, フランス, H25. 5. 12~18
 - ・ 全球海洋表層水温観測データの品質管理に関わるワークショップへの参加, オーストラリア, H25. 6. 9~15
 - ・ 第 6 回大気循環再構築ワークショップへの参加, ポルトガル, H25. 11. 17~22
 - ・ 気候システムモデリングに関する国際ワークショップ出席, アメリカ, H26. 3. 9~13
- 石元裕史
- ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会(DACA-13)への出席, スイス, H25. 7. 7~14
- 上野 寛
- ・ 「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」プロジェクトに関する中間評価会と年次評価会出席, チリ, H25. 11. 23~12. 1
 - ・ 米国地球物理学連合(AGU)第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15
- 碓氷典久
- ・ 第 6 回世界気象機関データ同化シンポジウムへの参加および研究発表, アメリカ, H25. 10. 6~13
 - ・ 2014 年海洋科学会合(2014 Ocean Science Meeting)への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
- 内山明博
- ・ ハワイ島における日射計検定観測(機器の設置), アメリカ, H25. 10. 28~11. 3
 - ・ 地球環境保全等試験研究費重点観測サイトにおける放射計の保守、比較観測及び機器撤収作業, 中国, H26. 2. 24~3. 6
 - ・ 大気システム研究科学者会議への参加, アメリカ, H26. 3. 9~15
- 遠藤洋和
- ・ 第 10 回アジア大洋州地球科学連合(AOGS)大会への出席, オーストラリア, H25. 6. 22~30
 - ・ 第 5 回国際モンスーンワークショップへの参加, 中国, H25. 10. 27~11. 1
- 大島 長
- ・ 2013 年ゴールドシュミット国際会議への出席, イタリア, H25. 8. 24~9. 1
 - ・ 2013 年国際エアロゾルモデルアルゴリズム会議への出席, アメリカ, H25. 12. 3~8
- 大塚道子
- ・ 第 6 回日中韓合同気象学会への参加, 中国, H25. 10. 22~26
- 岡本幸三
- ・ 欧州衛星機構(EUMETSAT)気象衛星会議出席, オーストリア, H25. 9. 15~22
 - ・ 衛星データ同化専門家会合への出席, 韓国, H25. 10. 28~11. 1
 - ・ 第 94 回米国気象学会年次会合(AMS)への出席, アメリカ, H26. 2. 2~8
 - ・ 第 19 回国際鉛直探査計(TOVS)会議への参加, 韓国, H26. 3. 25~4. 1
- 小川浩司
- ・ 沿岸での海面高度計データ利用に関する会議への参加及び研究発表, アメリカ, H25. 10. 6~10
- 尾瀬智昭
- ・ 第 6 回日中韓合同気象学会出席, 中国, H25. 10. 23~27
- 折口征二
- ・ 米国地球物理学連合(AGU)第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15
- 梶野瑞王
- ・ 日中韓越境大気汚染プロジェクト会議への出席, 韓国, H25. 5. 13~15
 - ・ 大気科学と大気質への応用会議 2013 への出席, 韓国, H25. 6. 2~6
 - ・ 米パシフィック・ノースウェスト国立研究所(PNNL)における気象化学モデルの技術習得, アメリカ, H26. 2. 15~3. 15

- 加藤輝之
- ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会 (DACA-13)への出席, スイス, H25. 7. 6~14
 - ・ 第5回国際モンスーンワークショップへの参加, 中国, H25. 10. 27~11. 2
- 蒲地政文
- ・ JCOMM 海洋環境緊急対応管理タスクチーム第1回会合、原子力発電所事故時の海洋モデル利用に関する IAEA 事故緊急センター協議会及び合同会合への出席, オーストリア, H25. 7. 28~8. 3
 - ・ 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト (GODAE Ocean View) シンポジウム 2013 への参加、研究発表, アメリカ, H25. 11. 3~8
- 釜堀弘隆
- ・ Asian Monsoon Years サイエンスワークショップ出席及び第5回世界気象機関(WMO)モンスーンワークショップ出席, 中国, H25. 10. 25~11. 2
- 川合秀明
- ・ 第4回 WGNE ワークショップ参加, イギリス, H25. 4. 14~21
 - ・ 「雲の相互比較、プロセス研究、評価及び雲フィードバックに関する会合」への参加, ドイツ, H25. 6. 9~16
 - ・ 米国地球物理学連合 (AGU) 第46回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15
 - ・ 世界気候研究計画 (WCRP) グランドチャレンジワークショップ出席, ドイツ, H26. 3. 23~30
- 川畑拓矢
- ・ 第6回 WMO データ同化シンポジウムへの参加, アメリカ, H25. 10. 6~13
 - ・ 欧州小スケールモデリングコンソーシアム (COSMO) 2014 年国際データ同化シンポジウム出席及びホッフェンハイム大学における研究打ち合わせ, ドイツ, H26. 2. 23~3. 5
- 北島尚子
- ・ 国連アジア太平洋経済社会委員会 (UNESCAP) / 世界気象機関 (WMO) 台風委員会合同ワークショップ、研修研究調整グループ (TRCG) フォーラム及び諮問作業部会 (AWG) への出席, 中国, H25. 12. 1~7
- 楠 研一
- ・ 第15回メソスケールプロセスに関する会議への参加, アメリカ, H25. 8. 5~11
- 楠 昌司
- ・ 第10回アジア大洋州地球科学連合 (AOGS) 大会への出席, オーストラリア, H25. 6. 22~30
 - ・ 第12回太平洋学術科学会議への出席, フィジー, H25. 7. 5~14
 - ・ 第6回日中韓合同気象学会出席, 中国, H25. 10. 22~26
 - ・ 第5回国際モンスーンワークショップへの参加, 中国, H25. 10. 27~11. 2
 - ・ 中南米とカリブ海諸国のための世界気候研究計画会議への出席, ウルグアイ, H26. 3. 15~24
- 朽木勝幸
- ・ ニーオルスン基地での放射計メンテナンスと積雪観測、ノルウェー極地研究所での研究打合せ, ノルウェー, H25. 4. 14~27
 - ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会 (DACA-13)への出席, スイス, H25. 7. 7~14
- 國井 勝
- ・ 第6回 WMO データ同化シンポジウムへの参加, アメリカ, H25. 10. 6~13
 - ・ 米国地球物理学連合 (AGU) 第46回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~14
 - ・ 2014年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 26~3. 2
- 倉賀野連
- ・ 沿岸での海面高度計データ利用に関する会議及び海面高度科学チーム会合への参加及び研究発表, アメリカ, H25. 10. 6~13
 - ・ 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト (GODAE Ocean View) シンポジウム 2013 への参加、研究発表, アメリカ, H25. 11. 3~8
 - ・ 2014年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2

- 黒田友二
- ・ スパーク、ダインバー/スナップ研究集会出席及びスナップ研究打ち合わせ, イギリス, H25. 4. 20~28
 - ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会 (DACA-13) への出席, スイス, H25. 7. 6~14
 - ・ 「成層圏過程気候影響研究計画 (SPARC) 2014 年総会」出席, ニュージーランド, H26. 1. 10~18
- 小杉如央
- ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
 - ・ 海洋地球研究船「みらい」研究航海乗船, アメリカ, H25. 8. 24~10. 9
- 小林ちあき
- ・ 「成層圏過程気候影響研究計画 (SPARC) 2014 年総会」出席, ニュージーランド, H26. 1. 10~1. 19
- 齊藤和雄
- ・ 第 7 回 WWRP メソスケール天気予報研究作業部会会合への出席, カナダ, H25. 5. 7~12
 - ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会 (DACA-13) への出席, スイス, H25. 7. 6~14
 - ・ 第 6 回日中韓合同気象学会への参加, 中国, H25. 10. 22~26
 - ・ 欧州小スケールモデリングコンソーシアム (COSMO) 2014 年国際データ同化シンポジウム出席, ドイツ, H26. 2. 23~3. 2
 - ・ スペイン気象庁メソアンサンブル予報セミナーにおける講演, スペイン, H26. 3. 23~28
- 斉藤貞夫
- ・ 第 7 回シビアストームに関するヨーロッパ会議への参加, フィンランド, H25. 6. 2~9
- 酒井 哲
- ・ ニュージーランド国立水圏研究所における研究打ち合わせ及び観測装置の整備調整, ニュージーランド, H26. 3. 15~3. 22
- 坂本 圭
- ・ 2014 年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
- 笹野大輔
- ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
 - ・ 2014 年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
- 佐藤英一
- ・ 第 36 回米国気象学会レーダー気象会議の出席及び発表, アメリカ, H25. 9. 14~22
- 澤 庸介
- ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
- 小司禎教
- ・ 第 2 回 GPS 掩蔽観測に関する国際会合 (IOGPSRO) への参加, 台湾, H25. 5. 13~15
 - ・ 第 5 回アジア・オセアニア GNSS 地域ワークショップへの参加, ベトナム, H25. 11. 30~12. 4
 - ・ 第 243 回生存圏シンポジウム「東南アジアにおける衛星測位データの有効活用に関する国際シンポジウム」参加, インドネシア, H26. 1. 11~15
- 新藤永樹
- ・ マッデンジュリアン振動に伴う加熱・加湿鉛直プロファイルのモデル間相互比較会議への参加, シンガポール, H25. 6. 2~6
- 関山 剛
- ・ 欧州地球科学連合 2013 年総会への参加, オーストリア, H25. 4. 6~14
 - ・ 2013 年ゴールドシュミット国際会議への出席, イタリア, H25. 8. 24~9. 1
 - ・ 第 94 回米国気象学会年次会合 (AMS) への出席, アメリカ, H26. 2. 1~9
- 瀬古 弘
- ・ 第 243 回生存圏シンポジウム「東南アジアにおける衛星測位データの有効活用に関する国際シンポジウム」参加, インドネシア, H26. 1. 11~15
- 高木朗充
- ・ マヨン火山周辺における GPS 観測及び打ち合わせ, フィリピン, H25. 6. 19~25
 - ・ マヨン火山における GPS 観測及び地殻変動データ解析手法指導, フィリピン, H25. 10. 24~11. 1

- ・ マヨン火山における GPS 観測及び地殻変動データ解析手法指導, フィリピン, H26. 3. 12~19
- 高藪 出
- 田中泰宙
- 対馬弘晃
- ・ 第 6 回日中韓合同気象学会大会への参加、研究発表, 中国, H25. 10. 22~26
- ・ 第 94 回米国気象学会年次会合(AMS)への出席, アメリカ, H26. 2. 1~9
- ・ アジア大洋州地球科学学会出席, オーストラリア, H25. 6. 23~30
- ・ 「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」プロジェクトに関する中間評価会と年次評価会出席, チリ, H25. 11. 23~12. 1
- ・ 米国地球物理学連合(AGU)第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15
- ・ 2014 年海洋科学会合(2014 Ocean Science Meeting)への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
- 坪井一寛
- 露木 義
- 出牛 真
- 豊田隆寛
- ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
- ・ 第 6 回日中韓合同気象学会出席, 中国, H25. 10. 22~26
- ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会(DACA-13)への出席, スイス, H25. 7. 6~14
- ・ 海洋再解析の相互比較についての研究集会への参加及び研究発表, イギリス, H25. 6. 30~7. 5
- 仲江川敏之
- ・ 気候変動リスク情報創生プログラム3の研究活動を通して得られた成果発表, オーストラリア, H25. 10. 24~11. 9
- 中野英之
- ・ 2014 年海洋科学会合(2014 Ocean Science Meeting)への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
- 丹羽洋介
- 庭野匡思
- ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
- ・ 積雪粒径ワークショップ及び欧州地球科学連合 2013 への参加, フランス、オーストラリア, H25. 4. 1~14
- ・ グリーンランド氷床における気象・雪氷集中観測, デンマーク, H25. 7. 14~8. 11
- 林 修吾
- 林 豊
- ・ ダボス大気・雪氷圏研究集会(DACA-13)への出席, スイス, H25. 7. 6~14
- ・ アジア大洋州地球科学学会出席及びオーストラリア津波警報センター視察, オーストラリア, H25. 6. 23~29
- ・ 第 26 回国際津波シンポジウム出席, トルコ、ギリシャ, H25. 9. 24~30
- ・ 「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」プロジェクトに関する中間評価会と年次評価会出席, チリ, H25. 11. 23~12. 1
- 林元直樹
- 藤井陽介
- ・ 米国地球物理学連合(AGU)第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 8~15
- ・ 海洋再解析の相互比較についての研究集会への参加、研究発表, イギリス, H25. 6. 30~7. 5
- ・ 全球海洋実験海洋概観プロジェクト(GODAE Ocean View)シンポジウム 2013 への参加・研究発表及びカリフォルニア大学アーバイン校における講演, アメリカ, H25. 11. 3~10
- ・ 2020 年の熱帯太平洋観測システムを策定するための国際ワークショップ「TPOS2020」への参加、及び研究発表, アメリカ, H26. 1. 26~2. 1
- 保坂征宏
- ・ 米国地球物理学連合(AGU)第 46 回秋季大会及び第 2 回アフリカモンスーンモデリング実験ワークショップへの出席, アメリカ, H25. 12. 7~15
- 干場充之
- ・ アメリカ地球物理学連合(AGU)のアメリカ大陸(Americas)を対象とした地域学会(AGU Meeting of the Americas)への出席と CIRES(地震観測登録センター)への訪問, メキシコ, H25. 5. 7~19
- ・ 国際地震センター(ISC)運営委員会への参加と国際地震学地球内部物理学協会 2013

- 大会 (IASPEI2013) への参加と発表, スウェーデン, H25. 7. 20~28
- ・ 米国地球物理学連合 (AGU) 第 46 回秋季大会への出席, アメリカ, H25. 12. 10~15
- 眞木貴史
- ・ 欧州地球科学連合 2013 年度総会への参加, オーストリア, H25. 4. 6~14
 - ・ 第 9 回二酸化炭素国際会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
 - ・ 第 6 回日中韓モンゴル黄砂共同研究第 1 作業部会会合への参加, 韓国, H25. 11. 27~29
 - ・ 第 94 回米国気象学会年次会合 (AMS) への出席, アメリカ, H26. 2. 1~8
- 益子 涉
- ・ 第 7 回シビアストームに関するヨーロッパ会議への参加, フィンランド, H25. 6. 2~8
 - ・ 第 15 回メソスケールプロセスに関する会議への参加, アメリカ, H25. 8. 5~11
- 松枝秀和
- ・ 第 9 回国際二酸化炭素会議への参加, 中国, H25. 6. 2~8
- 三上正男
- ・ 欧州地球科学連合 2013 年年次総会への参加, オーストリア, H25. 4. 6~14
 - ・ ベルモントフォーラム国際ワークショップ出席, インド, H25. 10. 21~27
 - ・ 第 6 回日中韓モンゴル黄砂共同研究第 1 作業部会会合への参加, 韓国, H25. 11. 27~11. 29
 - ・ 韓国気象局国立気象研究所済州庁舎開所式典への出席, 韓国, H26. 3. 3~5
- 水田 亮
- ・ 成層圏の気候への影響に関する力学変動・予測可能性調査ワークショップ参加, イギリス, H25. 4. 20~28
 - ・ 気候変化に関する TCCIP 国際ワークショップ及び気候変動リスク情報創生プログラムと TCCIP との合同会合への出席, 台湾, H26. 1. 12~16
 - ・ 気候システムモデリングに関する国際ワークショップ出席, アメリカ, H26. 3. 9~13
- 村上正隆
- ・ 第 19 回核形成と大気エアロゾルに関する国際会議への参加, アメリカ, H25. 6. 23~30
 - ・ 国際航空研究フォーラム (IFAR) における航空機の代替燃料ワークショップへの参加, アメリカ, H25. 7. 17~7. 21
 - ・ 人工降雨に関するワークショップへの出席, 台湾, H25. 10. 6~10. 9
 - ・ 米国大気研究センター (NCAR) における気象改編研究に関する会合及び第 94 回米国気象学会年次会合 (AMS) への出席、雲生成過程実験装置の修理に関する打ち合わせ, アメリカ, H26. 1. 30~2. 9
- 村田昭彦
- ・ 第 10 回アジア大洋州地球科学連合 (AOGS) 大会への出席, オーストラリア, H25. 6. 22~29
 - ・ 気候変化に関する TCCIP 国際ワークショップ及び気候変動リスク情報創生プログラムと TCCIP との合同会合への出席, 台湾, H26. 1. 12~16
- 毛利英明
- ・ 第 14 回欧州乱流会議出席, フランス, H25. 8. 31~9. 6
- 安田珠幾
- ・ 季節から十年規模変動予測国際ワークショップへの参加, フランス, H25. 5. 12~18
 - ・ 2014 年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
 - ・ 世界気候研究計画 (WCRP) 季節から数年スケールの予測に関する作業部会第 16 回会合出席, イギリス, H26. 3. 9~14
- 山内 洋
- ・ 第 36 回米国気象学会レーダー気象会議の出席及び発表, アメリカ, H25. 9. 14~22
- 山口宗彦
- ・ 第 11 回 THORPEX GIFS-TIGGE ワーキンググループ会合への出席, 英国, H25. 6. 12~6. 14

- ・ 国連アジア太平洋経済社会委員会 (UNESCAP) / 世界気象機関 (WMO) 台風委員会合同ワークショップ、研修研究調整グループ (TRCG) フォーラム及び諮問作業部会 (AWG) への出席, 中国, H25. 11. 30~12. 5
- 山崎明宏

 - ・ 放射計とエアロゾル光学特性測定装置の保守, 中国, H25. 8. 26~29
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測 (機器の設置), アメリカ, H25. 10. 28~11. 3
 - ・ ハワイ島における日射計検定観測 (機器の撤収), アメリカ, H25. 11. 25~29
 - ・ 地球環境保全等試験研究費重点観測サイトにおける放射計の保守、比較観測及び機器撤収作業, 中国, H26. 2. 24~3. 6
- 山田眞吾

 - ・ THORPEX 国際中核運営委員会 (ICSC) 第 11 回会合への出席, スイス, H25. 7. 14~7. 19
 - ・ 台風と社会に関する APEC 研究センター (ACTS) シンポジウム 2013 への出席, 台湾, H25. 10. 20~23
 - ・ THORPEX アジア地域委員会第 10 回会合並びに THORPEX ワークショップ及び季節内から季節予測プロジェクトワークショップへの出席, 韓国, H25. 11. 3~7
- 山中吾郎

 - ・ 2014 年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 23~3. 2
- 弓本桂也

 - ・ 第 6 回国際ゴダード地球観測システム化学輸送モデルワークショップ出席, アメリカ, H25. 5. 5~11
 - ・ 2013 年ゴールドシュミット国際会議への出席, イタリア, H25. 8. 24~9. 1
- 横田 祥

 - ・ データ同化と逆問題サマースクールへの参加, イギリス, H25. 7. 21~28
- 吉田康平

 - ・ 第 6 回日中韓合同気象学会出席, 中国, H25. 10. 23~27
 - ・ 気候システムモデリングに関する国際ワークショップ出席, アメリカ, H26. 3. 9~13
- 和田章義

 - ・ 2014 年海洋科学会合 (2014 Ocean Science Meeting) への参加, アメリカ, H26. 2. 26~3. 2

8.2. 受入研究員等

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。平成25年度は次の34名を受け入れた（外国人特別研究員制度による受入を除く）。

大竹秀明

期 間：H25.4.1～H26.3.31

研究課題名：共同研究（産業技術総合研究所）「発電量評価技術等の開発・信頼性及び寿命評価技術の開発（気象パラメータ予測技術の研究開発）」

受入研究部：予報研究部

下瀬健一

期 間：H25.4.1～H26.3.31

研究課題名：共同研究（産業技術総合研究所）「発電量評価技術等の開発・信頼性及び寿命評価技術の開発（発電量予測技術の研究開発）」

受入研究部：予報研究部

黒田 徹

期 間：H25.4.1～H26.3.31

研究課題名：文部科学省次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム分野3「防災・減災に資する地球変動予測（サブ課題）超高精度メソスケール気象予測の実証」

受入研究部：予報研究部

Le Duc

期 間：H25.4.1～H26.3.31

研究課題名：文部科学省次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム分野3「防災・減災に資する地球変動予測（サブ課題）超高精度メソスケール気象予測の実証」

受入研究部：予報研究部

伊藤耕介

期 間：H25.4.1～H26.3.31

研究課題名：文部科学省次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム分野3「防災・減災に資する地球変動予測（サブ課題）超高精度メソスケール気象予測の実証」

受入研究部：予報研究部

杉 正人

期 間：H25.4.1～H26.3.31

研究課題名：重点研究、共同研究（筑波大学）「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」「気候変動リスク情報の基盤技術開発」

受入研究部：気候研究部

鬼頭昭雄

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究、共同研究（筑波大学）「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」「気候変動リスク情報の基盤技術開発」

受入研究部：気候研究部

荒川 理

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」

受入研究部：気候研究部

村上裕之

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」

受入研究部：気候研究部

松枝未遠

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「台風強度に影響する外的要因に関する研究」

受入研究部：台風研究部

山岬正紀

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究、HPCI 戦略プログラム「全球大気データ同化の高度化に関する研究」「超高精度メソスケール気象予測の実証」

受入研究部：台風研究部

前島康光

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：共同研究（東京都水道局）「東京都水道局人工降雨施設更新に伴う調査研究」

受入研究部：予報研究部

張 澤鋒

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：共同研究（東京都水道局）「東京都水道局人工降雨施設更新に伴う調査研究」

受入研究部：予報研究部

伊藤純至

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「大気境界層の乱流構造の統合的研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

柴田清孝

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究、科研費基盤 B「大気環境の予測・同化技術の開発」「対流圏オゾンライダーを用いた日本域における対流圏オゾンに関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

栗原和夫

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「温暖化への適応策検討に資するための日本域の気候変化予測に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

金田幸恵

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究、文科省創生プログラムテーマ C「温暖化への適応策検討に資するための日本域の気候変化予測に関する研究」「気候変動リスク情報の基盤技術開発」

受入研究部：環境・応用気象研究部

岡田菊夫

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「大気エアロゾル粒子の性状とその変動過程に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

真野裕三

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「エアロゾル・雲・微量気体に関するリモートセンシング技術の高度化に関する基礎研究（副課題 2）衛星によるエアロゾル・雲・微量気体の観測技術の高度化」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

高谷美正

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

石原正仁

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

田畑 明

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究、科学技術戦略推進費「シビア現象の監視及び危険度診断技術の高度化に関する研究」「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

小林隆久

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「次世代リモートセンシングに関する研究」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

内野 修

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：基礎的・基盤的研究「エアロゾル・雲・微量気体に関するリモートセンシング技術の高度化に関する基礎研究（副課題1）ライダーによるエアロゾル・雲・微量気体観測技術の高度化」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

新井健一郎

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

西橋政秀

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

加藤亮平

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

藤原忠誠

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：共同研究（JR 東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

平田賢治

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「沖合・沿岸津波観測等による津波の高精度予測に関する研究」「海溝沿い巨大地震の地震像の即時的把握に関する研究」

受入研究部：地震火山研究部

岡田正實

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究（副課題 1）監視・解析技術の高度化」

受入研究部：地震火山研究部

吉川澄夫

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究（副課題 1）監視・解析技術の高度化」

受入研究部：地震火山研究部

石崎 廣

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「海洋環境の予測技術の開発」

受入研究部：海洋・地球化学研究部

千葉 長

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「大気化学環境変動とそのメカニズムの解明に関する研究」

受入研究部：海洋・地球化学研究部

日比野研志

期 間：H25. 6. 6～H26. 3. 31

研究課題名：文科省創生プロジェクトテーマ C 気候変動リスク情報の基盤技術開発「高解像度地域気候モデル NHRCM を用いた力学的ダウンスケーリングに関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

支援研究員

当該研究に関する高度な専門知識を有し、当所研究の効率的な推進に資することを目的とし、人材派遣会社との契約により気象研究所に派遣される研究支援者のうち、所長の承認を受けた者を「気象研究所支援研究員」としている。平成 25 年度は次の 5 名を支援研究員とした。

神代 剛

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候変動への適応策策定に資するための気候・環境変化予測に関する研究」

受入研究部：気候研究部

山下克也

期 間：H25. 4. 1～H26. 1. 31

研究課題名：科学研究費補助金 基盤研究 A「黄砂バイオエアロゾル及び人為起源のエアロゾルの雲核・氷晶核能に関する研究」

受入研究部：予報研究部

納多哲史

期 間：H25. 4. 1～H26. 3. 31

研究課題名：科学研究費補助金「成層圏・対流圏結合系における極端気象変動の現在・過去・未来」

受入研究部：気候研究部

島田 利元

期 間：H25. 4. 8～H26. 3. 15

研究課題名：科学研究費補助金 基盤研究 S「北極域における積雪汚染及び雪氷微生物が急激な温暖化に及ぼす影響評価に関する研究」

受入研究部：気候研究部

西 暁史

期 間：H25. 5. 22～H26. 3. 15

研究課題名：科学研究費補助金 基盤研究 A「局地豪雨予測のための先端的データ同化と雲解像アンサンブル手法に関する研究」

受入研究部：予報研究部

学生研究員

平成 25 年度は次の 2 名を学生研究員とした。

池田 剛（東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 修士課程 2 年）

期 間：H26. 6. 21～H26. 2. 28

研究課題名：科学技術戦略推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」

受入研究部：予報研究部

大井川 正憲（京都大学理学研究科地球惑星科学専攻 博士課程 1 年）

期 間：H26. 2. 1～H26. 2. 28

研究課題名：科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究「固定反射物からのレーダエコー位相情報を局用いた水蒸気情報の抽出手法の確立」

受入研究部：予報研究部

8.3. 海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者

Mr. Javier Cañas Robles (チリ フェデリコサンタマリア工科大学)

期 間：平成 25 年 5 月 27 日～平成 25 年 5 月 30 日

用務と担当研究者は以下の 2 名と同じ。

Ms. Nayadet Pulgar Vera (チリ 海軍水路海洋局)

Ms. Alejandra Gubler Labaryu (チリ フェデリコサンタマリア工科大学)

期 間：平成 25 年 5 月 27 日～平成 25 年 6 月 19 日

用 務：地球規模課題対応国際科学技術協力事業 「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」の一環として、津波予報データベースの開発に必要な手法の習得と、チリに日本式の津波データベースの仕組みを導入する際の課題を検討する。

担当研究者：林 豊 (地震火山研究部)

Dr. F. A. T. CRUZ (フィリピン マニラ観測所)

期 間：平成 25 年 8 月 19 日～平成 25 年 10 月 20 日

用 務：文部科学省 創生プログラム 気象研究所地域気候モデル(MRI-NHRCM)の熱帯域への適用。NHRCMをフィリピン付近に適用し、現在気候の再現性が向上するように、対流のパラメタリゼーションの改良等をおこなう。

担当研究者：佐々木 秀孝 (環境・応用気象研究部)

Dr. T. P. Sabin (インド インド熱帯気象研究所)

期 間：平成 25 年 9 月 30 日～平成 25 年 10 月 13 日

用 務：文部科学省 創生プログラム 気象研究所地域気候モデル(MRI-NHRCM)の熱帯域への適用。NHRCMを地域気候モデル国際比較プロジェクトに参加できるように、インド付近への適応を行う。

担当研究者：佐々木 秀孝 (環境・応用気象研究部)

Dr. N. M. Truong (ベトナム ハノイ大学)

期 間：平成 25 年 11 月 5 日～平成 26 年 1 月 23 日

用 務：文部科学省 創生プログラム 気象研究所地域気候モデル(MRI-NHRCM)の熱帯域への適用。NHRCMをベトナム付近に適用し、現在気候の再現性が向上するように、対流のパラメタリゼーションの改良等をおこなう。

担当研究者：佐々木 秀孝 (環境・応用気象研究部)

Mr. N. M. Linh (ベトナム ハノイ大学)

期 間：平成 25 年 11 月 5 日～平成 25 年 12 月 5 日

用 務：文部科学省 創生プログラム 気象研究所地域気候モデル(MRI-NHRCM)の熱帯域への適用。NHRCMをベトナム付近に適用し、現在気候の再現性が向上するように、対流のパラメタリゼーションの改良等をおこなう。

担当研究者：佐々木 秀孝 (環境・応用気象研究部)

Dr. Augusto Jose Pereira Filho (ブラジル サンパウロ大学)

期 間：平成 25 年 12 月 1 日～平成 25 年 12 月 7 日

用 務：文部科学省 科学技術・学術政策推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関する国際ワークショップにおいて、降水レーダーを用いた洪水予測やメソスケール気象モデルを用いた予測システムの開発に関する講演および国内研究者との意見・情報交換を行う。

担当研究者：瀬古 弘 (予報研究部)

Dr. Paul Joe (カナダ気象局)

期 間：平成 25 年 12 月 2 日～平成 25 年 12 月 6 日

用 務：文部科学省 科学技術・学術政策推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関する国際ワークショップにおいて、基調講演およびレーダーデータを用いたナウキャストと短時間予報に関する研究についての議論・情報交換を行う。
担当研究者：瀬古 弘（予報研究部）

Dr. Alexander Ryzhkov（アメリカ オクラホマ大学）

期 間：平成 25 年 12 月 2 日～平成 25 年 12 月 6 日

用 務：文部科学省 科学技術・学術政策推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関する国際ワークショップにおいて、二重偏波レーダーで豪雨を観測し解析した研究結果についての講演および二重偏波レーダー特有の問題点とその解決方法について議論・情報交換を行う。

担当研究者：足立アホロ、山内 洋（気象衛星・観測システム研究部）

Mr. Felipe Vemado（ブラジル サンパウロ大学）

Mr. Ivon Wilson da Silva Júnior（ブラジル サンパウロ大学）

期 間：平成 25 年 12 月 3 日～平成 25 年 12 月 7 日

用 務：文部科学省 科学技術・学術政策推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関する国際ワークショップにおいて、局地的な被害をもたらす天気の前測技術に関する情報交換を行う。

担当研究者：瀬古 弘（予報研究部）

Dr. Stephane Belair（カナダ気象局）

期 間：平成 25 年 12 月 3 日～平成 25 年 12 月 7 日

用 務：文部科学省 科学技術・学術政策推進費「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」の課題に関する国際ワークショップにおいて、高解像度数値モデルの物理過程に関する講演および国内研究者との意見・情報交換を行う。

担当研究者：清野直子（予報研究部）

Dr. Keith Bradley Rodgers（プリンストン大学）

期 間：平成 25 年 12 月 2 日～平成 25 年 12 月 13 日

用 務：平成 25 年度科学研究費助成事業 「気候系に影響を及ぼす南大洋の二酸化炭素と揮発性有機分子に関する研究」の研究課題に関して、議論・情報交換を行う。

担当研究者：石井雅男（海洋・地球化学研究部）

Dr. Hendrik Reich（ドイツ気象局）

期 間：平成 26 年 1 月 20 日～平成 26 年 1 月 28 日

用 務：平成 25 年度科学研究費助成事業 「局地豪雨予測のための先端的データ同化と雲解像アンサンブル手法に関する研究」の研究課題に関する研究集会において、議論・情報交換を行う。

担当研究者：齊藤和雄（予報研究部）

JICA 研修受け入れ

平成 25 年度 集団研修「気候変動への適応」コース

Ms. TUIPOLOA Susanna Patricia（サモア 天然資源環境省）

Mr. ALVAREZ CARRION Sergio（ボリビア 環境・水資源省）

Ms. ROJAS LASERNA Mariana（コロンビア 環境・持続的開発省）

Mr. SALDARRIAGA OROZCO Gabriel De Jesus（コロンビア 水文気象環境学研究所）

Mr. El MABROUK Anis（チュニジア 環境省環境・国民生活局）

Mr. AZEZEW Bizuayehu Teferedegn（エチオピア 環境保護省）

Mr. ZELELEW Shimeles Tadesse（エチオピア 環境保護省技環境評価情報局）

Mr. SELME Mohamed Abdellahi Mohamed（モーリタニア 環境・環境維持開発省）

Mr. NAMMOU Mohamedlehib Mohame（モーリタニア 環境・環境維持開発省沿岸保護地域局）

Mr.SIBURIAN Ivan Mangaratua (インドネシア 農業省灌漑用水管理局)
期 間：平成25年10月9日
対応研究者：釜堀弘隆、吉村純、仲江川敏之(気候研究部)

平成25年度 集団研修「気象業務能力向上」コース

Mr. MIA Md Abdul Hamid (バングラディシュ 気象局)
Mr. YEM Rithy (カンボジアナ 水資源気象局)
Mr. DUMUKURO Sosiceni Raikoso (フィジー 気象局)
Ms. THAMALANGSY Akhom (ラオス 天然資源環境省)
Mr. MATUELE Celio Joao Da Conceicao (モザンビーク 国立気象研究所)
Ms. Myint Myint Aye (ミャンマー 運輸省気象水文局)
Mr. PALCON Vicente Jr Dela Pena (フィリピン 大気地球物理天文局)
Ms. KIENTONG Ekanong (タイ 気象局)
期 間：平成25年11月26日、11月28日～29日
対応研究者：瀬古弘、川畑拓矢、大塚道子、折口征二、國井勝、横田祥(予報研究部)、角村悟、増田一彦、小司禎教、山内洋(気象観測・観測システム研究部)、小山亮(台風研究部)

9. 委員・専門家等

ここでは、平成 25 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家等（平成 25 年度以前から継続しているものも含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

9.1. 国際機関の委員・専門家等

- | | |
|-------|--|
| 青木輝夫 | ・ 国際宇宙空間研究委員会（COSPAR）サブコミッション A2 委員 |
| 青梨和正 | ・ WMO 気象衛星のための調整グループ（CGMS）* 国際降水ワーキンググループ（IPWG）共同議長 |
| 青山道夫 | ・ 国際連合教育科学文化機関政府間海洋学委員会と国際海洋調査探検機構共同の栄養塩標準に関する専門委員会議長 |
| | ・ ユネスコ政府間海洋学委員会（IOC）国際海洋炭素連携プロジェクト（IOCCP）科学運営グループ委員 |
| 足立アホロ | ・ 対流圏プロファイリングに関する国際会議（ISTP）プログラム委員会委員 |
| 石井雅男 | ・ ユネスコ政府間海洋学委員会（IOC）国際海洋炭素連携プロジェクト（IOCCP）科学運営グループ委員 |
| | ・ 地球圏－生物圏国際共同研究計画（IGBP） 海洋表層・大気下層物質相互作用研究（SOLAS）－ 統合的海洋生物化学・生態系研究（IMBER）合同海洋炭素ワーキンググループ 2 委員 |
| | ・ 北太平洋海洋科学機関（PICES）気候－炭素部会委員 |
| | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）現場観測支援センター（OPS）* 全球船舶海洋観測研究プログラム（GO-SHIP）推進委員 |
| 碓氷典久 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー沿岸・大陸棚タスクチーム（COSSst）メンバー |
| | ・ （独）宇宙航空研究開発機構 海洋観測ミッション A（COMPIRA）委員会サイエンスチーム委員 |
| 大塚道子 | ・ WMO 測器観測法委員会（CIMO）* 標準化と相互比較に関するオープンプログラム分野別グループ 標準化に関する専門家チーム（OPAG-A1-ET-Stand）委員 |
| 梶野瑞王 | ・ 日中韓大気汚染物質長距離越境移動研究プロジェクト（LTP）・サブワーキンググループ（SWG）委員 |
| 蒲地政文 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 全球海洋データ同化実験オーシャンビューパトロン（Patron）委員 |
| | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 現業海況予報システムに関するエキスパートチーム（ET-OOFS）委員 |
| | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 海洋環境緊急対応管理タスクチーム（TT-MEEP）委員 |
| | ・ CLIVAR/全球観測と統合化に関するパネル（GSOP）科学運営委員 |
| 釜堀弘隆 | ・ 台風委員会（TC）* 台風活動における気候変動のインパクトに関するエキスパートチーム委員 |
| 北畠尚子 | ・ 台風委員会（TC）* 研修研究調整グループ（TRCG）委員 |
| 倉賀野 連 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会（JCOMM）* 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー科学運営チーム（GOVST）委員 |
| 黒田友二 | ・ 国際気候委員会（ICCL）委員 |
| 齊藤和雄 | ・ 世界天気研究計画（WWRP）* メソスケール天気予報研究作業部会（WG-MWFR）委 |

9. 委員・専門家等

9.1. 国際機関の委員・専門家等

9.2. 国内機関の委員・専門家等

員

- ・ WMO 福島第一原発事故に関する気象解析技術タスクチーム*委員
- 柴田清孝 ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 成層圏気候影響研究計画—科学運営委員会 (SSG-SPARC) リードオーサー
- 小司禎教 ・ 全球気候観測システム基準高層観測網(GRUAN) タスクチーム 2 (全球航法衛星システムによる可降水量) 委員
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員
- 辻野博之 ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 気候の変動性及び予測可能性研究計画 (CLIVAR) 海洋モデル開発作業部会 (WGOMD) 委員
- 仲江川敏之 ・ WMO 気候委員会 (CCI) * 気候リスクとセクター別気候指標に関する専門家チーム委員
- 藤井陽介 ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験オーシャンビュー観測システム評価タスクチーム (OSEtt) メンバー
- 眞木貴史 ・ 日中韓三カ国環境大臣会合 砂塵嵐ワーキンググループ 専門委員
- 三上正男 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- ・ Aeolian Research Associate Editor
- ・ WMO SDS-WAS Asia RSG chariman * 砂塵嵐に関する警戒及び評価システムアジア地区運営委員会議長
- ・ 日中韓三カ国環境大臣会合 砂塵嵐ワーキンググループ 専門委員
- 村上正隆 ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * 気象改変専門家チーム 委員
- ・ 米国気象学会 (AMS) 意図的・非意図的気象改変委員会 委員長
- 安田珠幾 ・ 世界気候研究計画 (WCRP) * 季節から年々規模の気候予測作業部会 (WGSIP) 委員
- 山田眞吾 ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * THORPEX アジア地域委員会 (ARC) 委員 (議長)
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- ・ 台風と社会に関する APEC 研究センター 運営委員
- 山田芳則 ・ 再生可能エネルギー2014 国際会議 組織委員
- 横田 崇 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会 日本側専門部会委員
- 和田章義 ・ WMO 台風委員会 (UNESCSP) Tropical Cyclone Research and Review Associate Editor
- ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 大気海洋結合モデルによる短期及び中期予報準備チーム (SMRCP-TT) メンバー

* 世界気象機関 (WMO) に属する委員会等

9.2. 国内機関の委員・専門家等

- 青木輝夫 ・ 国立極地研究所 南極観測審議委員会気水圏専門部会委員

- ・ 北極環境研究コンソーシアム 運営委員会委員
- ・ 海洋政策研究財団 北極海航路における船舶からのブラックカーボンに関する調査研究委員会委員
- ・ 北海道大学低温科学研究所 共同利用・共同研究拠点課題等審査委員会委員
- ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション委員会委員
- ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第37期 SOLA 編集委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第37期正野賞候補者推薦委員会委員
- ・ (公社) 日本雪氷学会 電子情報委員会委員
- 青梨和正
 - ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘主任研究員
- 青柳曉典
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 理事
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 学会誌委員会委員
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 学術委員会委員
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 企画・全国大会運営委員会委員
 - ・ 国土交通省 ヒートアイランド対策に資するデータと分析システムのモデル接続に係る作業部会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期天気編集委員会委員
- 青山道夫
 - ・ 原子力規制庁原子力規制委員会 「海洋モニタリングに関する検討会」メンバー
- 足立アホロ
 - ・ 株式会社東芝 「周波数の有効利用を可能とする協調型制御レーダーシステムの研究開発」有識者会議委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期気象研究ノート編集委員会委員
- 荒木健太郎
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
 - ・ (公社) 日本雪氷学会 電子情報委員会委員
- 五十嵐康人
 - ・ 文部科学省研究振興局 科学研究費補助金新学術領域研究専門委員会委員
 - ・ 茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
 - ・ 東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門 客員教授
 - ・ 茨城大学理学部 非常勤講師
 - ・ 早稲田大学理工学術院創造理工学研究科 非常勤講師
 - ・ 岡山理科大学 博士学位論文審査委員会委員
 - ・ (財) 日本分析センター 環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
 - ・ 日本学術会議総合工学委員会 原子力事故対応分科会原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会委員
 - ・ (独) 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
 - ・ 日本エアロゾル学会 理事 (国際交流委員)
- 石井雅男
 - ・ 国立極地研究所 南極観測審議委員会重点研究観測専門部会 (Ⅷ期) 委員
 - ・ (独) 国立環境研究所 温室効果ガス観測データ標準化WG委員
 - ・ 筑波大学生命環境学群 非常勤講師

- 石井正好
- ・ 文部科学省 「気候変動リスク情報創生プログラム」「直面する地球環境変動の予測と診断」運営委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期 SOLA 編集委員会委員
- 石田俊彦
- ・ 筑波研究学園都市交流協議会 筑協「環境・施設専門委員会」委員
- 石元裕史
- ・ (公社) 日本気象学会 第37期講演企画委員会委員
- 碓氷典久
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 「海洋観測ミッション A (COMPIRA) 委員会」委員
- 内山明博
- ・ (独) 国立環境研究所 放射観測機器の較正に関するWG委員
 - ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
- 大島長
- ・ 海洋政策研究財団 北極海航路における船舶からのブラックカーボンに関する調査研究委員会委員
- 大塚道子
- ・ (公社) 日本気象学会 第37期天気編集委員会委員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 岡本幸三
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 地球圏総合診断委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期監事
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期学術委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター 地球環境変動観測ミッション (GCOM) 委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
- 尾瀬智昭
- ・ 東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
- 小田真祐子
- ・ (公社) 日本気象学会 第37期教育と普及委員会委員
- 小畑淳
- ・ (公社) 日本気象学会 第37期気象集誌編集委員会委員
- 折口征二
- ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 梶野瑞王
- ・ (独) 理化学研究所 客員研究員
 - ・ 岐阜大学 工学部非常勤講師
 - ・ LTP サブワーキンググループメンバー
 - ・ FOGDEW2013 国内実行委員
 - ・ 大気環境学会 放射性物質動態分科会 幹事
 - ・ ASAAQ2015 国内組織委員、国内実行委員
- 勝間田明男
- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会専門委員
 - ・ (独) 建築研究所 研究評価委員会地震工学分科会委員
 - ・ (公社) 日本地震学会 日本地震学会代議員
- 嘉手苺雅彦
- ・ 筑波研究学園都市交流協議会 筑協「環境・施設専門委員会」委員
- 加藤輝之
- ・ 筑波大学 生命環境系教授 (連携大学)
 - ・ (独) 防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期気象集誌編集委員会委員
- 蒲地政文
- ・ 文部科学省 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員
 - ・ 海上保安庁 漂流予測検討委員会委員
 - ・ 日本海洋学会 評議員
 - ・ 日本海洋政策学会 広報委員会委員
 - ・ 日本学術会議 大気・水圏科学研究連絡会・海洋物理学専門委員会・観測データと

数値モデルのシンセシスに関する小委員会委員

- ・ 日本学術会議 第三部会地球惑星科学委員会 IUGG 分科会・IAPSO 小委員会委員
- ・ (独) 日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
- ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘上席研究員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋観測ミッション A (COMPIRA) 委員会委員長
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋観測ミッション A (COMPIRA) 委員会サイエンスチーム委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 沿岸予測コアチーム委員長
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会海上安全・海洋再生エネルギーグループ委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 第1期水循環変動観測衛星評価委員会委員
- ・ (独) 防災科学技術研究所 研究開発課題外部評価委員
- 釜堀弘隆
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 MAHASRI 小委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期 SOLA 編集委員会委員
- 上口賢治
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期電子情報委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期天気編集委員会委員
- 川畑拓矢
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」 研究連絡会メンバー
- 北島尚子
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期人材育成・男女共同参画委員会委員
- 楠 研一
 - ・ (一社) 電気学会 「電磁界を用いた自然災害軽減のための観測・予測・解析技術調査専門委員会」 委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期理事
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期気象災害委員会委員長
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期講演企画委員会委員
 - ・ (一社) 日本鉄道施設協会 局地的大雨に対する降雨観測および運転規制方法等に関する技術検討会幹事
- 楠 昌司
 - ・ (独) 国立環境研究所 平成25年度スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期気象研究ノート編集委員会委員
- 工藤玲
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期講演企画委員会委員
- 國井勝
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」 研究連絡会メンバー
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期講演企画委員会委員
- 倉賀野連
 - ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会 環境・水産グループ委員
 - ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋観測ミッション A (COMPIRA) 委員会サイエンスチーム委員
 - ・ 日本海洋学会 評議員
- 齊藤和雄
 - ・ 日本ユネスコ国内委員会 IHP 分科会トレーニング・コース WG 委員会
 - ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘上席研究員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期正野賞候補者推薦委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第37期 SOLA 編集委員会委員

- 佐々木秀孝 ・ 環境省地球環境局 中央環境審議会専門委員
 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 佐藤英一 ・ (一社) 日本風工学会 風災害研究会委員
 ・ (公社) 日本気象学会 日本気象学会 2012 春季大会実行委員
- 澤 庸介 ・ (独) 産業技術総合研究所 客員研究員
 ・ (公社) 日本地球惑星科学連合 プログラム委員
- 小司禎教 ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員
 ・ 竜巻等突風の強さの評定に関する検討会委員
 ・ 社会システム改革と研究開発の一体的推進「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り」運営委員会委員
- 新藤永樹 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期役員選挙管理委員会委員
 ・ (公社) 日本気象学会 第 38 期役員選挙管理委員会委員
- 清野直子 ・ (公社) 日本地球惑星科学連合 男女共同参画委員
 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期気象研究ノート編集委員会委員
 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期人材育成・男女共同参画委員会委員
- 瀬上哲秀 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期岸保賞候補者推薦委員会委員
- 関山 剛 ・ 茨城県 東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
 ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 IGAC 小委員会委員
 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期天気編集委員会委員
- 瀬古 弘 ・ (独) 海洋研究開発機構 招聘上席研究員
- 高薮 出 ・ 文部科学省 「気候変動リスク情報創生プログラム」「直面する地球環境変動の予測と診断」運営委員会委員
 ・ (一財) リモート・センシング技術センター IPCC WG1 国内幹事会委員
 ・ (独) 海洋研究開発機構 「気候変動リスク情報創生プログラム安定化目標値設定に資する気候変動(領域テーマ B)」運営委員会委員
- 田中泰宙 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期電子情報委員会委員
 ・ 筑波大学 生命環境系准教授(連携大学院)
- 千葉剛輝 ・ 筑波研究学園都市交流協議会 筑協「国際化推進専門委員会」委員
- 津口裕茂 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期教育と普及委員会委員
- 辻野博之 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期 SOLA 編集委員会委員
- 対馬弘晃 ・ 筑波大学 「巨大地震による複合災害の統合的リスクマネジメント」研究プロジェクトメンバー
- 露木 義 ・ (独) 海洋研究開発機構 HPCI 戦略プログラム分野 3 「防災・減災に資する地球変動予測」運営委員会委員
 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
 ・ (独) 海洋研究開発機構 地球環境変動領域 評価・助言委員会アドバイザー
 ・ (一財) 高度情報科学技術研究機構 利用研究課題審査委員会レビュアー
- 出牛 真 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期講演企画委員会委員
- 永井智広 ・ (独) 理化学研究所 客員研究員

- ・ (公社) 計測自動制御学会 SICE2013 計測部門トラックチェア
- ・ (公社) 計測自動制御学会 計測部門リモートセンシング部会運営委員
- ・ レーザレーダ研究会 運営委員
- 仲江川敏之 ・ 国土交通省水管理・国土保全局水資源部 「気候変動による水資源への影響検討会」委員
- ・ 東京大学生産技術研究所 研究員
- ・ (一財) リモート・センシング技術センター IPCC WG1 国内幹事会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第 37 回 SOLA 編集委員会委員
- ・ (一社) 水文・水資源学会 理事
- ・ (一社) 水文・水資源学会 国際誌編集委員会編集委員
- 中村誠臣 ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
- 丹羽洋介 ・ (独) 国立環境研究所 温室効果ガス観測技術衛星 2 型サイエンスチーム準備委員会委員
- ・ (独) 産業技術総合研究所 客員研究員
- 庭野匡思 ・ (公社) 日本雪氷学会 電子情報委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期天気編集委員会委員
- 野坂真也 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 萩野谷成徳 ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期天気編集委員会委員
- 橋本明弘 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期講演企画委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期人財育成・男女共同参画委員会委員
- 花房瑞樹 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 林 修吾 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期天気編集委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第 37 期気象災害委員会委員
- ・ (一社) 日本鉄道施設協会 局地的大雨に対する降雨観測および運転規制方法等に関する技術検討会幹事
- 林 豊 ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員
- ・ 歴史地震研究会 幹事 (総務委員長)
- ・ (公社) 日本地震学会 大会・企画委員会委員
- ・ (公社) 日本地震学会 学生優秀発表賞選考委員会委員
- 平田賢治 ・ (独) 土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
- 弘瀬冬樹 ・ (独) 建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
- ・ (公社) 日本地震学会 広報委員会委員
- 藤井陽介 ・ 文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター 専門調査委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 地球圏総合診断委員会海域分科会委員
- ・ (独) 宇宙航空研究開発機構 海洋観測ミッション A (COMPIRA) 委員会サイエンスチ

- ーム委員
- 藤部文昭
- ・国土交通省 ヒートアイランド対策に資するデータと分析システムに係る検討委員会委員
 - ・筑波大学 生命環境系教授（連携大学院）
 - ・日本ヒートアイランド学会 理事
 - ・（一社）日本風工学会 運営・学術委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期理事
 - ・（公社）日本気象学会 第37期総合計画委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期広報委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期天気編集委員会委員長
 - ・（公社）日本気象学会 第37期講演企画委員会副委員長
 - ・（公社）日本気象学会 第37期電子情報委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第23回風工学シンポジウム運営委員長
- 干場充之
- ・文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員
 - ・気象庁 緊急地震速報評価・改善検討会技術部会部会委員
 - ・気象庁 長周期地震動予測技術ワーキンググループ委員
 - ・（公社）日本地震学会 日本地震学会代議員
 - ・（公社）日本地震学会 強震動委員会委員
- 前田憲二
- ・文部科学省 公募選定委員
 - ・文部科学省 技術審査専門員
 - ・文部科学省 地震調査研究推進本部専門委員
 - ・（独）防災科学技術研究所 「海底地震津波観測データ利活用ワーキンググループ」委員
- 眞木貴史
- ・（独）国立環境研究所 炭素循環研究ロードマップ検討委員会委員
- 益子 渉
- ・（独）海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
 - ・（公社）日本気象学会 第37期講演企画委員会委員
- 松枝秀和
- ・（独）国立環境研究所 温室効果ガス観測データ標準化WG委員
 - ・（独）国立環境研究所 地球環境研究センター運営委員
- 馬淵和雄
- ・千葉大学環境リモートセンシング研究センター 運営委員会委員
- 三上正男
- ・（独）土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会委員
 - ・（独）情報通信研究機構 次世代安心・安全 ICT フォーラム運営委員
 - ・（一財）日本環境衛生センター 平成25年度黄砂問題検討会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期理事
 - ・（公社）日本気象学会 第37期学術委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期総合計画委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期広報委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期 SOLA 編集委員会副委員長
 - ・（公社）日本気象学会 第37期講演企画委員会委員長
 - ・（公社）日本気象学会 第37期教育と普及委員会副委員長
 - ・（公社）日本気象学会 第37期地球環境問題委員会委員
 - ・（公社）日本気象学会 第37期奨励賞候補者選考委員会委員長

- 村上正隆
- ・ 東京大学海洋研究所 非常勤講師（客員教授）
 - ・ 東海大学情報技術センター Earth CARE/CPR 委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
 - ・ （独）日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員
 - ・ （財）電力中央研究所 送電設備の雪害に関する研究委員会委員
- 村田昭彦
- ・ （独）海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 山内 洋
- ・ （財）河川情報センター レーダ活用による河川情報高度化検討会 X バンドレーダ分科会委員
 - ・ （公社）日本気象学会 第 37 期用語検討委員会委員
- 山口宗彦
- ・ （独）海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 山田真吾
- ・ （独）土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員および作業部会委員
- 山田芳則
- ・ 北海道大学低温科学研究所 共同利用・共同研究拠点課題等審査委員会委員
 - ・ 再生可能エネルギー協議会 再生可能エネルギー2014 国際会議組織委員
 - ・ （独）海洋研究開発機構 招聘上席研究員
 - ・ （独）新エネルギー・産業技術総合開発機構 系統サポート技術に関する研究会委員
 - ・ （一社）電気学会 「再生エネルギー出力予測とその利用技術調査専門委員会」委員
- 山中吾郎
- ・ 日本海洋学会 評議員
 - ・ 日本海洋学会 幹事
- 山本 哲
- ・ 気象測器研究会 研究テーマ「転倒ます型雨量計の比較観測実験」専門家
- 山本哲也
- ・ 火山噴火予知連絡会 霧島山（新燃岳）総合観測班幹事
- 行本誠史
- ・ 文部科学省研究開発局 技術審査職員（技術審査専門員）
 - ・ 文部科学省研究開発局 「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第 1 作業部会に関する国内外の研究動向の調査等」の一般競争入札における技術審査専門員
 - ・ （公社）日本気象学会 第 37 期気象集誌編集委員会委員
- 横田 崇
- ・ 国土交通省水管理・国土保全局 「日本海における大規模地震に関する調査検討会」に関する委員
 - ・ 国土交通省水管理・国土保全局 「日本海における大規模地震に関する調査検討会海底断層 WG」に関する委員
 - ・ 国土交通省国土地理院 地震予知連絡会委員
 - ・ 気象庁 長周期地震動に関する情報検討会委員
 - ・ 気象庁 火山噴火予知連絡会委員
 - ・ 気象庁 火山噴火予知連絡会伊豆部会火山活動評価検討会火山観測体制等に関する検討会委員
 - ・ 名古屋市防災会議 地震対策専門委員会
 - ・ 次世代安心・安全 ICT フォーラム 災害・環境監視技術検討会主査
 - ・ （独）土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会委員
 - ・ （独）土木研究所 天然資源の開発利用に関する日米会議耐風・耐震構造専門部会

日本側専門部会委員

- ・ (財) 河川情報センター 気仙沼市津波避難計画検討委員会委員
- ・ 特定非営利活動法人火山防災推進機構 理事
- 横田 祥 ・ (独) 海洋研究開発機構 「超高精度メソスケール気象予測の実証」研究連絡会メンバー
- 吉田 智 ・ 日本大気電気学会 第23期運営委員 (学会誌担当)